

再度専門委員会の審議が必要なもの

NO	該当箇所	女性が輝くまちづくり推進本部での主な意見	意見に対する対応（案）
1	基本目標 Ⅰ・Ⅱ・Ⅲの表現	<ul style="list-style-type: none"> 「第4次さんかくプラン体系図」の最初の項目に「性別にかかわらず…」とあるので、基本目標Ⅲの「性別にかかわらず」は削除してもよいのでは。 	<p>3つの基本目標全てに「性別にかかわらず」をつけるか、あるいは、最上位に“性別にかかわらず、市民一人ひとりの個性が輝く「住みよいまち、住みたいまち」の実現”を掲げているため、基本目標Ⅲから「性別にかかわらず」を取るか、あるいは現案のままとするか。</p>
2		<ul style="list-style-type: none"> もともとの目的に「性別にかかわらず・・・」という文言が入っているので、「基本目標」の中でⅢにだけ「性別にかかわらず」という文言が入っているのが違和感を感じる。 	
3		<ul style="list-style-type: none"> Ⅰ、Ⅱの基本目標から「性別にかかわらず」という言葉をなくしているため、例えばⅠは、性別だけでなく、他の理由（障害や年齢、出身、人種など）による人権の侵害も含めた表現となっているのではないかと思う。「性別にかかわらず、市民一人ひとりの個性が輝く『住みよいまち、住みたいまち』の実現」という大きな目標があったとしても、Ⅲには「性別にかかわらず」という言葉が入っており、よけいに性別以外の理由についても意識せざるを得なくなっている気がする。 	
4	Ⅱ－5 (2)	<ul style="list-style-type: none"> Ⅱ－5（2）「岡山市に暮らす外国人への支援及び地域社会への参画推進」は、具体的施策をみても、国籍を原因とした人権についての支援策としか受け取れない。重点目標5「国際的な取組についての理解及び協調、連携」の施策として違和感がある。 	<p>重点目標5について、言葉の問題など生活上の困難を抱える外国人市民を支援するという観点ではなく、多様な意見を活かすことが男女共同参画社会の実現に重要であり、そのために外国人市民との地域における交流を深めたり、外国語パンフレットの作成や相談体制の充実を図るという位置づけとしてはどうか。</p> <p>体系を修正するとしたら、（2）「岡山市に暮らす外国人△の支援及び地域社会への参画促進」はどうか。</p> <p>（外国語での情報提供や相談体制の充実は、地域社会への参画促進や市政に多様な意見を活かすための方法論という整理）</p>
5		<ul style="list-style-type: none"> 岡山市として性別による差別や男女共同参画だけにとらわれずに、外国人をはじめいろいろな人の人権が尊重され、誰もが安心して暮らせる明るいまちの実現を目指すこと自体は当然のことだが、さんかくプランの体系の中に入れるのは無理があるように思う。もしどうしても入れるのであれば、外国人だけでなく、障害者や高齢者、性的少数者など、あらゆる差別について捉えていくのであれば、バランスを失うように思う。 	